

地方文化史Ⅰ

科目ナンバリング JPH-237
選択 2単位

佐伯 智広

1. 授業の概要(ねらい)

各地に残る史跡は、現代に生きる我々と、その地域の歴史・文化とをつなぐ、重要な接点です。本講義では、各地の史跡の歴史について知ることを通じて、その地域の歴史・文化の特色について学びます。

2. 授業の到達目標

史跡の歴史と、その地域の歴史・文化・現況を理解し、他者に伝えることができるようになることを目指します。

3. 成績評価の方法および基準

確認テスト30%

期末テスト70%

4. 教科書・参考文献

教科書

なし

参考文献

なし

5. 準備学修の内容

復習として、板書のノート整理を行い、内容を次回までに見直しておく必要があります。

6. その他履修上の注意事項

講義は板書形式ですので、ノート類が必要となります。私語等に対する指導に従わない場合は減点等の対象となります。

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス
- 【第2回】 五稜郭の歴史と現況について
- 【第3回】 中尊寺金色堂の歴史と現況について
- 【第4回】 日光東照宮の歴史と現況について
- 【第5回】 富岡製糸場の歴史と現況について
- 【第6回】 武蔵国府跡・国分寺跡の歴史と現況について
- 【第7回】 鶴岡八幡宮の歴史と現況について
- 【第8回】 富士山の歴史と現況について
- 【第9回】 伊勢神宮の歴史と現況について
- 【第10回】 平安神宮の歴史と現況について
- 【第11回】 姫路城の歴史と現況について
- 【第12回】 呉港の歴史と現況について
- 【第13回】 四国八十八ヶ所の歴史と現況について
- 【第14回】 大宰府跡の歴史と現況について
- 【第15回】 首里城の歴史と現況について